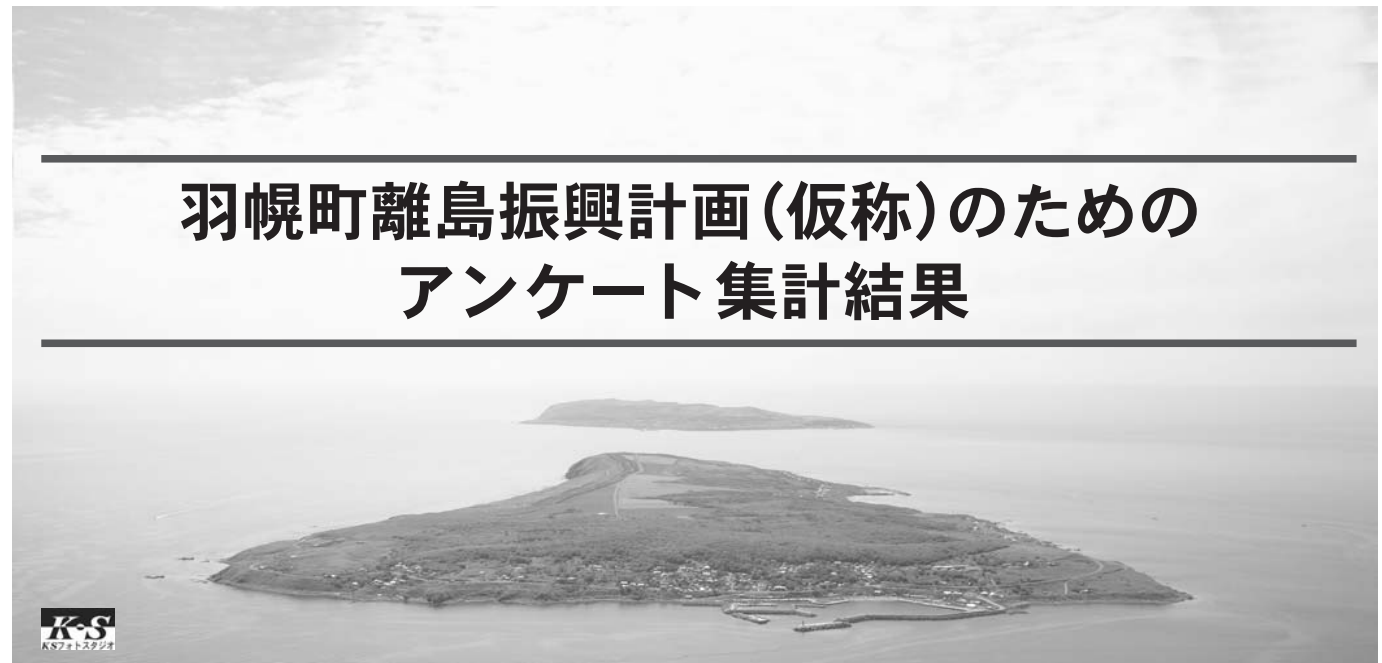
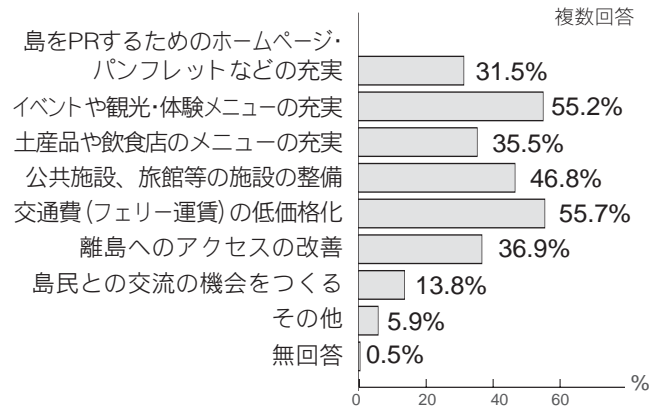


羽幌町離島振興計画(仮称)のためのアンケート集計結果

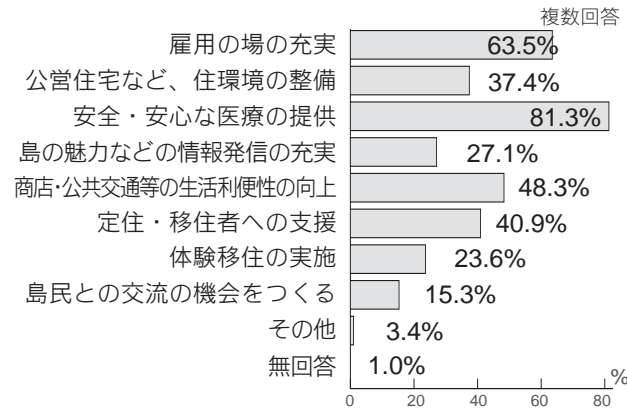


Q 島の観光振興に必要なことは？



「交通費の低価格化」が最も多く、次いで「イベントや観光メニューの充実」となっています。

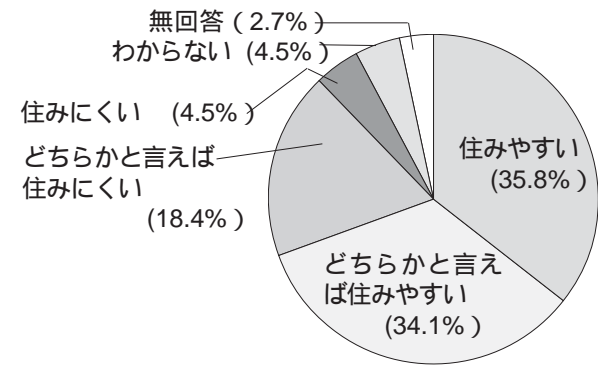
Q 島の定住・移住促進に必要なことは？



「安全・安心な医療の提供」が最も多く、次いで「雇用の場の充実」となっています。

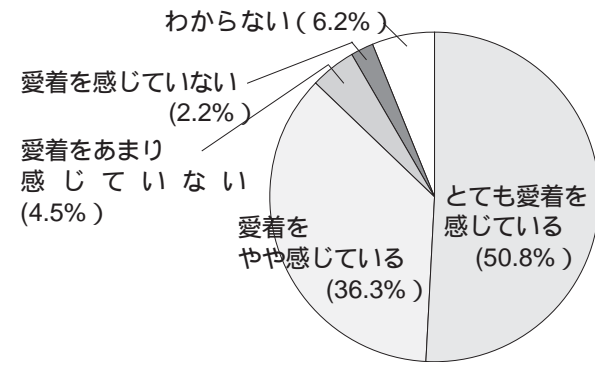
島民アンケート

Q 島の住み心地は？



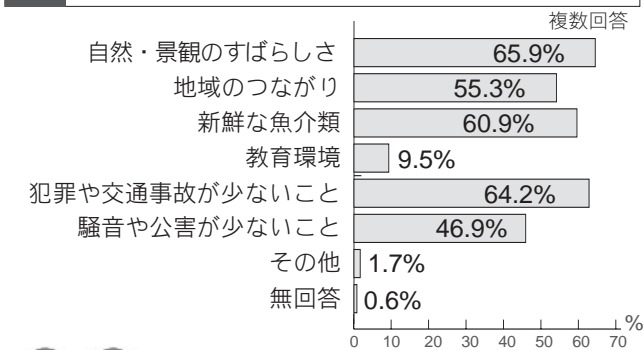
「住みやすい」と「どちらかと言えば住みやすい」を合わせると、約割の方が「住みやすい」と回答しています。

Q 島に対する愛着は？



「とても愛着を感じている」と「やや愛着を感じている」を合わせると、9割近い方が島に愛着を感じています。

Q 島で生活する上でよいと思うこと

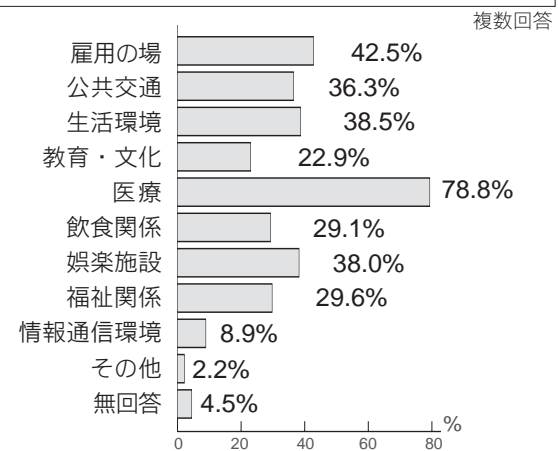


「自然・景観のすばらしさ」が最も多く、次いで「犯罪や交通事故が少ないこと」となっています。



オロ坊

Q 島以外との違いを感じることは？



「医療」が最も多く、他は回答が分散傾向です。情報通信環境は差を感じていないことが伺えます。

町では、天売島、焼尻島、両離島地区の将来像を描く「羽幌町離島振興計画(仮称)」を今年度中に作成予定で作業を進めています。計画は平成25年から10年間を計画年としています。策定に向けて、広く町民のみならず意見を広く取り入れるため4月にアンケート調査を実施しました。

アンケートにご協力いただいたみなさまにお礼申し上げますとともに、その集計結果がまとまりましたので、今月号で町民・島民アンケートの集計結果の概要をお知らせします。

今後、福祉関係団体や、漁業関係団体、観光関係団体から推薦のあった「羽幌町離島振興計画策定住民委員会」などにより、アンケートの結果を十分検討し、みなさまの意見やご提案を計画に反映させていただきます。

アンケート実施方法

町民アンケートを、年代別に無作為に抽出した町民500世帯と希望者に配布回収。また、島民アンケートは、天売、焼尻両島の島民全世帯の319世帯に配布回収。

アンケート実施期間
平成24年4月18日～5月7日

回収率

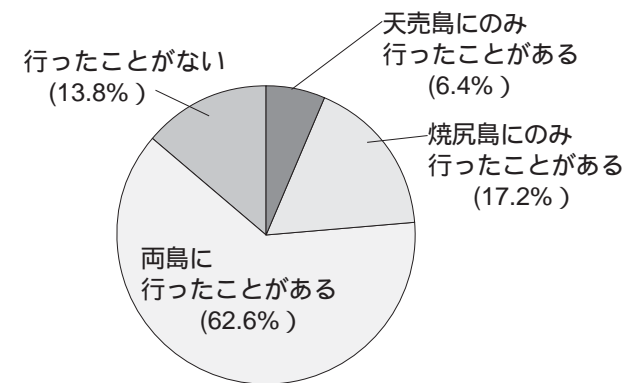
町民・希望者 40・4%
(配布502世帯、回収数203世帯)

天売・焼尻両島の島民 55・8%
(配布319世帯、回収数178世帯)

※集計結果の詳細は、町ホームページに掲載しているほか、役場ロビー、天売、焼尻両支所、中央公民館で閲覧していただけます。ご希望の方はご覧いただけます。

町民アンケート

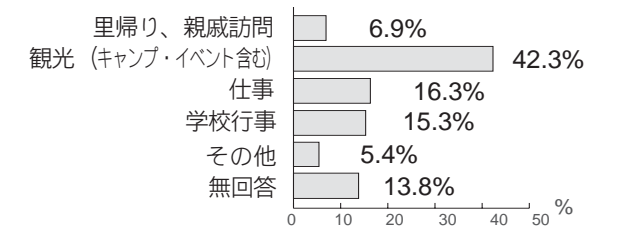
Q 天売島・焼尻島に行ったことがあるか？



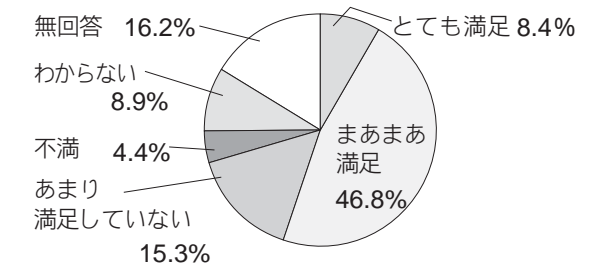
島に行ったことがないのは13.8%。行ったことがある方に聞くと、訪問目的で一番多いのは「観光」でした。訪問の満足度では、過半数の方が満足の反面、概ね2割の方の満足度が低い結果でした。

下記の2項目は行ったことのある方にお聞きしました。

Q 訪問した主な目的

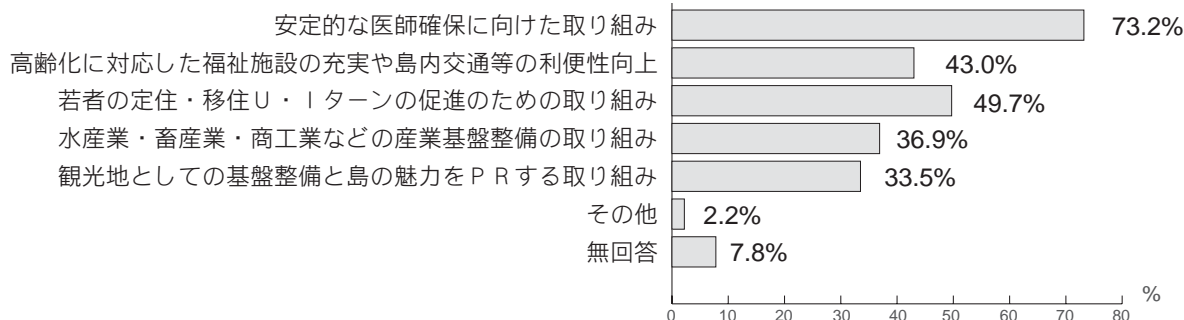


Q 訪問した際の満足度



Q 島での生活を維持していく上で優先すべきことは？

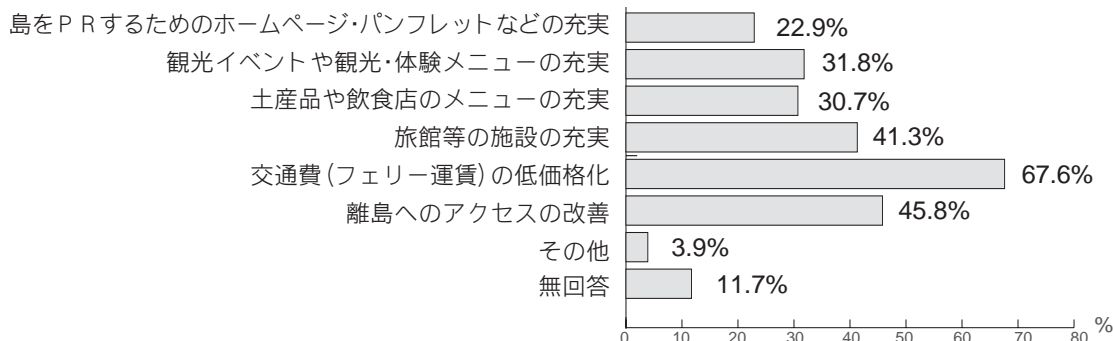
複数回答



島での生活を維持していく上で優先にすべきことは、「安定的な医師確保の取り組み」が73.2%と最も多く特に重点的に取り組む課題であると言えます。

Q 島の観光振興に必要なことは？

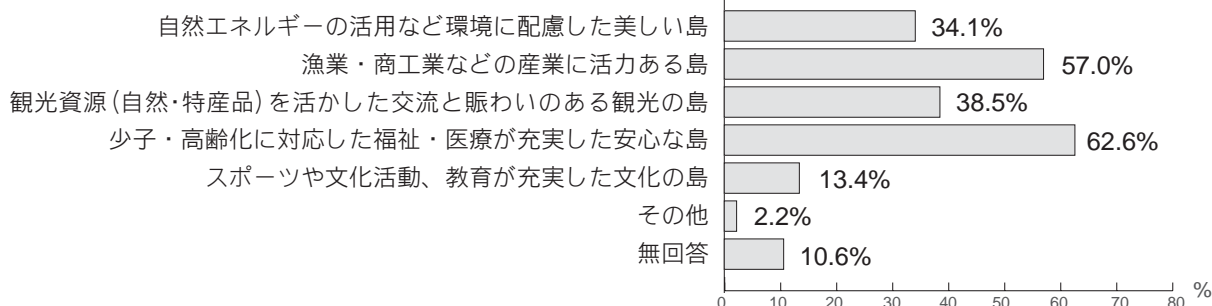
複数回答



島の観光のために必要なことでは、交通面の充実が上位を占めています。観光客の入込数の増加には、交通の費用面と利便性の向上が求められています。次いで、旅館の設備充実や観光イベント、お土産や飲食店のメニュー充実といった観光客の受け入れ態勢の整備が求められています。

Q 今後どのような島にしていきたいか？

複数回答



回答の多かった項目から見ると、島づくりの目標(テーマ)を設定するにあたってのキーワードは、「福祉・医療が充実した安全で安心な暮らし」、「島民がいきいきと働き続けるための産業の活性化」、「地域の観光資源を活かした交流と賑わいの創出」の三つと言えます。



天売島民大運動会(H24.6)